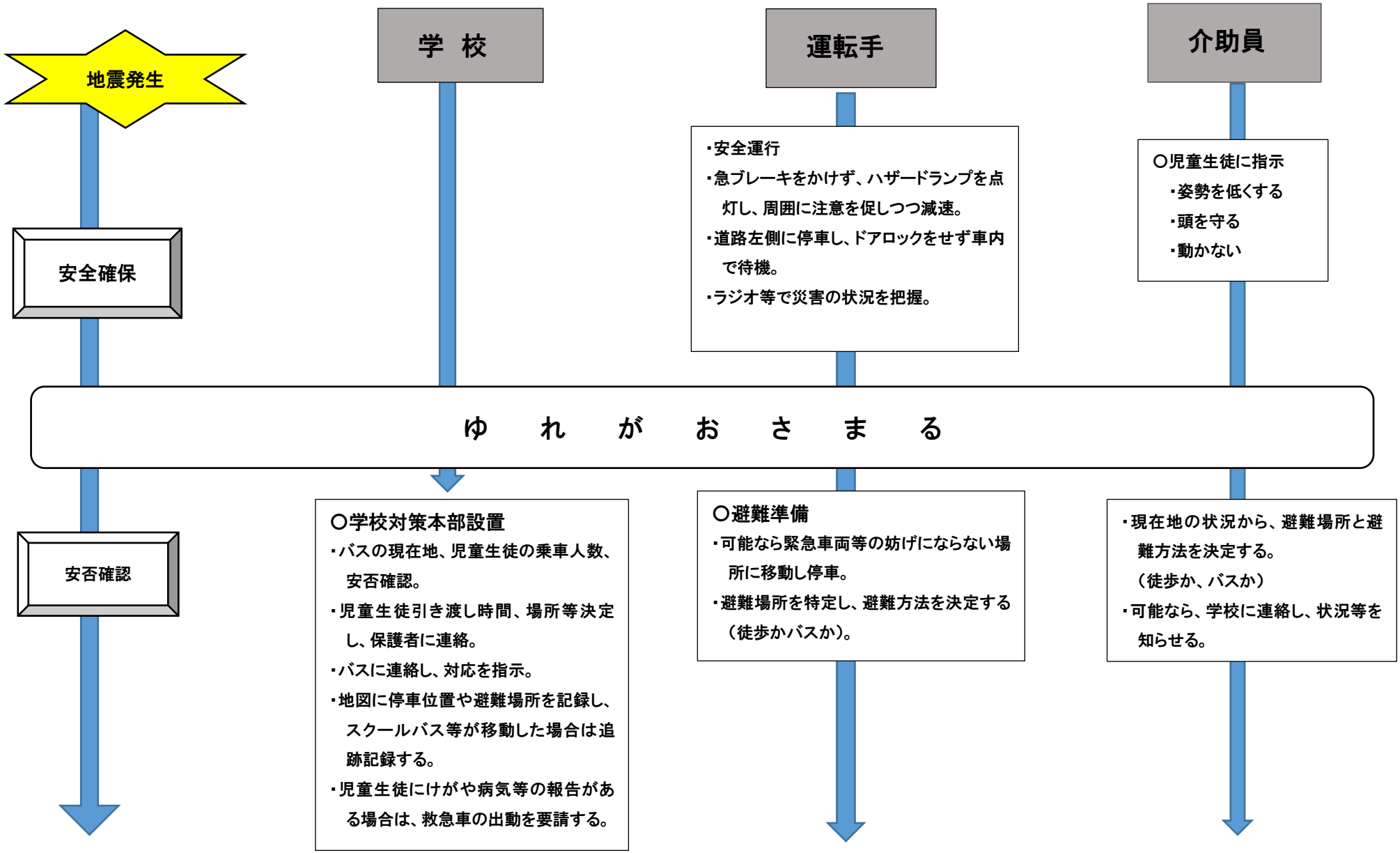
スクールバス運行マニュアル（登下校中）　即避難編



避難誘導

○救護班出動

・救護班は自転車など移動可能な手段で現地に向かう。
・避難所で点呼と安否確認をする。
・負傷者の確認と応急手当を行う。
・運転手や介助員と二次避難場所等を決定し、避難指示を行う。

・車両のキーはつけたままバスから降りる。
・連絡先メモを車内に残し、車検証を持って行く。
・介助員と連携しながら、児童生徒を安全を確保しつつ避難場所に誘導する。
・可能な限りラジオ等で災害の状況等情報収集する。

・バスから降り、児童生徒同士手をつなぎ隊列になって避難するよう指示する。
・周辺に応援可能な人員がいないか確認し、必要なら応援を要請する。
・避難場所に到着したら、児童生徒の安否を確認し、可能なら学校に連絡して指示を仰ぐ。

二次避難

・二次避難の必要があるか判断する。避難の必要がある場合は、すぐに高台に避難誘導する。

・津波等の恐れがある場合はさらに高台に避難誘導する。

・津波の恐れがあり、二次避難することを伝え、避難することを指示する。
・介助員と連携して、児童生徒の避難を補助する。

児童生徒引き渡し

・引き渡しカードを発行し、確実に保護者に引き渡したか確認する。
・危険が伴う場合は、保護者とともに留まらせる。

・確実に引き渡しができたか確認する。
・引き渡しができていない児童生徒を保護する。

・介助員と連携し、保護している児童生徒の安全を確保する。

事後対応

・児童生徒全員の保護者への引き渡しを確認し、学校に報告し、指示を仰ぐ。